



たてやま

# 議会だより



にぎやかに創園記念式  
(むつみこども園)



平成 23 年  
6 月定例会

一般会計予算	2P
請願・陳情	3P
一般質問	4P
常任委員会の審議	7P

No. 40

2011.8.1

発行/立山町議会  
責任者/議長窪田一誠  
編集/広報特別委員会

# AEDを30台設置し、安心なまちづくり

(保育所・学童保育所・公民館など)

## 一般会計補正予算

### 総額 117億1,293万円に



役場正面ロビーに設置してあるAED

平成23年6月定例会は6月9日から21日までの13日間にわたって開かれた。専決処分の承認を求めることについての5件、平成23年度一般会計補正予算、町道認定に関するもの1件、報告4件などについて審議を行い、すべて可決した。

また、農業委員の議会推薦4名を審議し、決定した。

請願・陳情2件については、1件が採択され、1件は不採択になり、議員提出議案は5件提出され、すべて可決された。

一般質問では6名の議員が町政全般について質問を行った。

### 平成22年度一般会計補正予算

#### 主な事業内容

・道路除排雪委託料	1,620万円
・災害救助支援対策事業（東日本大震災支援）	1,200万円
・町営住宅修繕料	100万円

### 平成23年度一般会計補正予算

#### 主な事業内容

・上東体育館工事請負費	1億円
・小学校施設メンテナンス事業（高野・利田小）	3,780万円
・工場誘致対策事業	1,346万円
・地域再生マネージャー事業	1,050万円
・AED購入費30台分（保育所・学童保育所・公民館等）	987万円
・生産調整担い手育成推進事業	548万円
・転作条件整備特認事業	500万円
・生産調整推進対策事業	419万円
・農村環境保全向上地域協議会交付金	395万円
・消防団備品購入費（防寒着）	357万円
・富山米ブランド条件整備事業	300万円
・町単林道管理委託料及工事請負費	240万円
・東日本大震災避難者見舞金（寄付金分）	238万円
・在宅当番医制事業委託料	202万円
・節電推進事業（LED化とグリーンカーテン）	100万円
・畜産振興事業（カウベルトの郷づくりと鳥インフルエンザ対策）	100万円



上東体育館



# 請願・陳情の 審査結果

## 採択

### 第5号

障害者の「福祉サービス」と同様「自立支援医療」に係る低所得者（市町村民税非課税）の利用者負担の無料化を求める国への意見書についての陳情書

提出者

富山県身体障害者福祉協会

会長

岡 實  
他 5 団体

## 不採択

### 第1号

安心して子育てしやすい町を目指して「子ども医療費の無料化」を求める請願書

提出者

富山県医療生活協同組合

やくし（立山町）

支部長 沢越 勉



## 定例会で決まったこと

### 専決処分の承認を求めること

- ・平成22年度立山町一般会計補正予算
- ・平成22年度立山町農業集落排水事業特別会計補正予算
- ・立山町国民健康保険税条例の一部改正について

- ・字の区域の廃止について

- ・平成23年度立山町一般会計補正予算

### 町長提出議案

- ・平成23年度立山町一般会計補正予算

- ・立山町道路線の認定について

- ・消防ポンプ自動車取得について

### 報告

- ・平成22年度立山町一般会計継続費繰越計算書について

- ・平成22年度立山町一般会計繰越明許費繰越計算書について

- ・立山町土地開発公社の経営状況について

- ・財団法人立山グリーンパークの経営状況について

### 議員提出議案

- ・「自立支援医療」に係る低所得世帯（市町村民税非課税世帯）の利用者負担の無料化を求める意見書の提出について

- ・震災からの復興に向けた補正予算の早期編成を求める意見書の提出について

- ・当面の電力需給対策に関する意見書の提出について

- ・原子力発電所の安全対策の強化等を求める意見書の提出について

- ・原子力・エネルギー政策を転換し、自然エネルギー政策促進を求める意見書の提出について



## 韓国 江北区の議員一行が来町

7月1日、立山・称名滝の祭典（立山夏山開き）に、姉妹都市である韓国江北区の議員一行が来町された。

参加されたのは金容旭（キム ヨンオク）副議長をはじめ、李順英（イ ソンヨン）議員、姜南連（カンナムヨン）議員、そして議会事務局員、通訳の合わせて5人。そのことから立山町議会として、昼食歓迎会をグリーンビュー立山で催した。

歓迎会では、当議会の佐藤副議長、金容旭（キム ヨンオク）副議長のあいさつを受け、参加者が自己紹介をし、楽しく懇談して親睦を深めた。

このあと、江北区議員一行は、立山の雄大さを体感すべく室堂へ向かわれた。

東日本大震災による風評から観光客の減少が叫ばれている中、江北区の議員のみなさんが、日本は大丈夫。特に、立山は素晴らしいなどの嬉しい感想を韓国に持ち帰り、伝えてくださることだろう。



# 知りたいこと 望むこと

祝 立山夏山開き 立山・称名滝の

6月定例会で行われた一般質問です。  
くわしくは、図書館や議会事務局に  
議事録があります。  
ホームページでもアクセスできます。  
<http://www.town.tateyama.toyama.jp/>



新川保育所児によるくす玉割り

## 坂井 立朗 議員



### 学力向上推進事業に関して

議員 新たな取り組みは。

小学校は「単独の学力調査」、  
中学校は「学びの場」を提供

教育課長 小学校では、3学  
年から6学年を対象とした町  
単独の学力調査を行い、重点  
ポイントの把握や授業改善に  
役立てたい。

中学校では、ランチルーム  
を活用した放課後学習教室を  
開設し、生徒の自主的な学習  
を支援する「学びの場」を提  
供し、放課後学習の習慣づけ  
を図る。

議員 中学校で実施される  
「学びの場」の期間および時  
間は。

教育課長 中学生全員を対象  
に参加希望を調査し、登録す  
る。実施日は、平日の午後  
4時から6時で、週2回程度  
とする。夏休み期間などは午  
前中を予定している。



放課後学習教室が行われる雄山中学校ランチルーム

議員 学習方法は。

教育課長 生徒それぞれが持  
参した学習教材や、教室で用  
意した学習プリントで自主学  
習を行なう事を基本とする。  
教室内には、質問に答えた  
り、学習方法を指導するため、  
富士大学の学生や町内の教育  
免許保有者による学習支援サ  
ポーターを配置する。

本年度から初めて行なうの  
で参加者は未知数だが、積極  
的に参加を呼びかけ、柔軟に  
対応し、継続的に学力向上に  
努めたいと考えている。



## 高嶋清光議員



### 少子高齢化・人口減少時代 に対応したまちづくり

**議員** 国は、豊かな住生活の実現を図るため「住生活基本計画」を制定している。町の目標を作成してはどうか。

### 計画との整合を図りつつ

**町長** 「地域活性化による住まい・まちづくりの促進」について町としては、この計画とも整合を図りながら施策に反映したい。

### 里山の活性化と人口増加策

**議員** 町中心部の人口が集中している地域への予算が目立つが、里山においては、10年間で15%〜23%の人口減になり衰退している。里山の活性化・人口増加について、具体的にどのように考えているか。

第9次総合計画で「10年後私達の目指す姿」を示しているが、立山町の一部であり、里山対策を施策として取り組まなければ、集落が消えてしまうのではないか。

### 総合計画を進める

**町長** 少子化対策・子育て支援対策は、今後重点的に取り組んでいかなければならない。総合計画は、町全体のまちづくり計画である。

### 町長の退職金は

**議員** 町長の退職金は任期4年で支給される。私達議員には退職金がない。町長は4年間でいくら支給されるか。

**総務課長** 平成26年2月の任期満了に伴う4年間の退職金は1,650万円。

### 他の質問

① 庁舎内の里山対策委員会は昨年の12月以降開催していないのでは。

② 立山町雨水流し施設開発指導の見直しについて。

③ 里山地域で、上市町のように政策として町営住宅を。

④ 東日本大震災について。

⑤ 議員が求めた関係書類の提出について、町長が「おことわりします」と答弁したのはなぜか、理由を説明せよ。

## 石川孝一議員



### イオン誘致に誠意を

**議員** 平成21年12月にイオンが断念と表明した一番の理由は「行政手続きが進まない」ことである。イオンの出店意思は今も変わらないと思う。町長のこれまでのイオン誘致に対する気持ちが変わらないのなら、イオンに足を運び誠意を示すことで進展すると思うが。

### 歓迎の姿勢に変わりはない

**町長** 多くの住民がイオン出店を熱望している。私はイオンの誘致を念頭において、立山町都市計画マスタープランにも大規模商業地域のエリアを明示し公表した。

イオンに限らず、企業誘致は新しい雇用や税収の確保等、町の将来的な発展に寄与する。歓迎の姿勢に何ら変わりはない。

### 工事検査の仕組みは

**議員** 大型建設事業に対し、町民は安心・納得の出来る施設を求めている。町の工事検査の仕組みは

査の仕組みは。

### 独立・公平・的確に

**総務課長** 検査員は主管課長が個別に任命し、独立・公平・的確性を持って請負者に対応し、検査対象に関する説明、関係資料の提出を求める事ができる。

大型建設事業は、中間検査、竣工検査など厳正に実施。特に元気創造館、立山中央小学校は町民の関心も高く、担当課で毎週現場代理人と細部にわたる打合せをしている。

### 原発事故の防災計画を

**議員** 志賀原発事故を想定した町の防災計画を。

### 国、県の内容を反映

**町長** 国の安全基準と県の防災計画の見直しの内容を踏まえ、町防災計画に反映したい。



東日本大震災の被災地

## 亀山 彰 議員



### 災害から住民を守るため

**議員** 自然災害が起きたときは、町民生活の安全確保・危機管理の徹底を。

### 避難方法の再検討

**町長** 避難方法の再検討、災害時の応急対策マニュアルも再点検し、できることから見直す。防災行政無線の確認方法を広報に掲載する。

**議員** 震災の影響による観光客減少にたいする対策は。

**町長** 「立山トンネルウォーク」を開催し、立山の魅力と元気を広く発信した。室堂ターミナルには、とやま旅ナビが設置され「山ガール」による観光案内が開始された。

**議員** 災害時、住民の確認は。

**総務課長** 防災行政無線のデジタル化の実施に併せ、中山間地や公民館などに設置した子局に、役場と連絡可能なアンサーバック機能を付けてい

る。近日中に、衛星携帯電話を導入。

**議員** 住民基本台帳の取り扱いは。

**住民環境課長** 役場庁舎が被災した場合、運用できない状況になる。戸籍情報は法務局にもバックアップが保管されている。今後は、管理体制のあり方を早急に検討したい。

**議員** 生徒児童の安全確保は。

**教育課長** 大震災を教訓に、登下校時の緊急避難体制を追加。水害・堤防決壊への対応の作成。非常災害組織の中に保護者連絡班、避難所対策班を作った。

### 夜間無人化撤回を

**議員** 立山駅と寺田駅が4月より夜間無人化されたが、戻すべきではないか。

### 難しい

**副町長** 今回の見直しは、鉄道全体の利用客減少と、学生の乗降等を勘案した。夜間に駅員を配置するのは本線の6駅だけとなった。現在の利用状況からは、夜間の駅員配置を今まで通りに戻すよう求めることは、難しい。

## 町田 信子 議員



### 「被災者支援システム導入」の考えは

**議員** 阪神淡路大震災の教訓から作られたシステム導入は。

### 検討したい

**町長** このシステムは平成7年の阪神淡路大震災を契機に開発されたものである。被災者台帳や避難者情報、緊急物資や倒壊家屋管理など多種多様に渡って災害情報の円滑な整理伝達が可能なシステムである。町でも、大災害に備え、事務量など勘案の上、システムの導入を検討したい。

### 防災教育の推進を

**議員** 小・中学校に更なる防災教育を。

### 現地体験を伝える

**教育課長** 東日本大震災では、岩手県釜石市の死者不明者が1,300人にのぼった。市内の小中学生が学校内で地震に遭遇し、中学生と共に避難、ほぼ全員が津波などの災害から逃れることができた。この

ことは「釜石の奇跡」といわれ、その教訓から、現在町内の学校では被災地で活動してきた町の消防職員による体験など、児童生徒やPTAの方々にスライド上映を通して講演してもらい、防災教育を図っている。

### 観光客の誘致は

**議員** 観光客減少に伴う町の観光PRと外国人観光客誘致対策は。

### サポーター派遣事業

**商工観光課長** 今年度、観光庁の新規事業として、立山町でも「環境整備サポーター派遣事業」が実施されることになっている。外国人の目線で観光地の魅力と現状を捉えてもらい、感じたままをインターネットのブログや動画に掲載していただき、母国からの訪日旅行者数が回復することを期待するものである。



活躍が期待される山ガール



## 後藤智文議員



### 志賀原発の安全性は

**議員** 福島原発事故を受けて、志賀原発の安全性をどのように認識しているのか。

### 風向きによって避難

**町長** もし志賀原発で同様の事故が起きても、直ちに避難の対象にならないと考える。ただ、風向きなどによって避難を余儀なくされた場合は、一自治体では困難。県と相談。

### 立山北部小学校改築の前倒

**議員** 文部科学省は「一日も早くすべてを耐震化することが最大の課題」と強調し、県も前倒しを発表。町も予定を早めて北部小学校校舎改築を。

### 最優先課題

**教育長** 子どもたちの命を預かる建物として、安全性は確保されていない状況だ。できるだけ早く改築できないか、最優先課題として十分検討。

### エアコンの設置を

**議員** 昨年の夏は記録的な猛

暑。小学校の普通教室にエアコンの設置を。まず、改築中の中央小学校に設置を。

### 同時設置をキープする

**教育長** エアコンの設置は教育委員会の願いでもあり、中央小は普通教室にも空調設備を設置できるよう配線をすすめる。設置するのは他の小学校と同時に考えている。

### 就学援助の充実を

**議員** 就学援助の「お知らせ」文書は、保護者が判断しやすなものに。入学準備金は3月末までに。また、文部科学省の基準に沿って生徒会費などにも支給を。

### 国の基準と対応

**教育課長** 「お知らせ」文書を分かりやすくすることや、入学確定が4月であることから入学準備金の3月支給は、難しい。支給対象は町の裁量であり、国基準と同様の支給をしている。



雄山中学校に設置されたエアコン

## 総務教育常任委員会

# 給食センターが稼動…全小学校に配食

### 総務課

**Q** 歳入の特別交付税に除雪費相当額が、どれくらい含まれているのか。また、財政調整基金の現在残高は。

**A** 特別交付税は都道府県で

裁定という形で交付されるため、どれくらい含まれているのかは示されないが、町から県に報告した1億700万円が含まれると推測される。また、財政調整基金の22年度末の基金残高は、5億4,750万円程度。

**Q** 義援金と支援金の違いは。町民の方から金融機関の口座に集まったお金は、支援金ということになるのか。

**A** 義援金は、日本赤十字社あるいは共同募金会を通じて、公平に被災者の方に配分されるもので、支援金は特定の団体や個人を支援するというもの。本議案分は、町への避難者の支援にあてられることを目的として、町民の方々のご協力をいただいた支援金である。

### 教育課

**Q** 学校給食の配食の量は、給食センターになったことによって、少なくなったのではないか。カロリー計算はされていると思うが、量

### 総務課

**Q** 義援金と支援金の違いは。町民の方から金融機関の口座に集まったお金は、支援金ということになるのか。

**A** 義援金は、日本赤十字社

あるいは共同募金会を通じて、公平に被災者の方に配分されるもので、支援金は特定の団体や個人を支援するというもの。本議案分は、町への避難者の支援にあてられることを目的として、町民の方々のご協力をいただいた支援金である。

**Q** 義援金と支援金の違いは。町民の方から金融機関の口座に集まったお金は、支援金ということになるのか。

**A** 義援金は、日本赤十字社あるいは共同募金会を通じて、公平に被災者の方に配分されるもので、支援金は特定の団体や個人を支援するというもの。本議案分は、町への避難者の支援にあてられることを目的として、町民の方々のご協力をいただいた支援金である。

### 教育課

**Q** 学校給食の配食の量は、給食センターになったことによって、少なくなったのではないか。カロリー計算はされていると思うが、量



給食配送車

## 産業厚生常任委員会

## 休耕田利活用 地産地消につながるそばを推奨

## 建設課

Q 町営住宅の退去者数、入居待ち、公営住宅ストック総合活用計画は。

A 退去者数は、当初見込みを上回り、平成22年度中は27件となった。空き状況については、現在4部屋あり、入居待ちの世帯が順次入居予定である。また、雇用促進住宅が廃止されることもあり、町の住宅需要などの現況を把握したい。

## 健康福祉課

Q 日曜在宅当番医制における今年度の予定は。

A 平成23年度からは、富山市救急センターに立山町の医師を派遣して実施する予定であったが、当分の間は、今までと同様に立山町医師会において行うことになった。町医師会への委託の期間は1年間である。

Q 各保育所や西部児童館等へのAED設置と講習会の予定は。

A 県の安心子ども基金を活用し設置するものである。設置時には、保育士や保護者を対象として使用についての講習会を実施し、緊急時には適切に対応できるように備えたい。

## 住民環境課

Q PCBの処分について、も

との設置場所はどこか、処分費用は妥当か。

A 町の環境センターで生ゴミ焼却を行っていた頃の施設設備である。処分先は環境省から指定され、大きさ、重さにより処理に係る金額が定められており処分費用は、50万8,000円である。

Q 生ごみ堆肥化事業の予定は

A 剪定枝回1区と大石原10区の皆さんに協力いただいで実施する。剪定枝の回収量を集計し、今後のチップ化、堆肥化に向けての基礎資料としたい。

## 農林課、農業委員会

Q 転作条件整備特認事業として「そば」に取り組む理由は。

A 国の農業者戸別所得補償制度は、今後、生産調整で休耕田があると対象にならないと予想されるので、水田の利活用促進を図るため検討をしてきた。

Q 6月12日には、上東地域活性化センターで、中日本そば打ちコンテストが開催されるなど地域においても盛り上がりが見られた。地産地消にもつながることから、そばを推奨していきたい。

## 商工観光課

Q 工業振興助成金と工業振興貸付金の内容は。

A 助成予定企業の採用人数増等により、県の企業立地助成



中日本そば打ちコンテスト(11チームが参加)

金の対象となった。それで、県では3か年の均等分割助成金とされたことから、今年度分は、県・町を合わせて3分の1の助成となり、残りの2年間分は貸付け金とするものである。

Q 地域再生マネージャー事業の内容は。

A 財団法人地域創造再生財団の事業採択を受けて行うもので、地域再生対策検討協議会を開催する。外部専門員・協議会委員の謝礼や、先進地視察旅費などの予算を計上しているものである。地域の現状を把握し、地域再生の推進と方法についてこれから検討していく。

## あとかき

東日本大震災の影響が日常生活に影を落としています。被災された皆様に心からお悔やみ、お見舞いを申し上げます。

6月議会では、各議員から震災関係の質問がありました。いろんな観点から質問をし、改めて災害は、生活のすべてを巻き込んでいるのだと感じました。全ての質問とそれに対する町当局の答弁を皆さんに読んでいただきたいのですが、誌面の都合上不可能であり、残念です。町民のみなさんが安心・安全に生活していけるよう、防災に対して議会も最善を尽くします。

一日も早く不安を取り除き、元気な日本にしていきましょう。一人ひとりが元気ならきっと日本は元気になります。頑張ろう日本！(亀山記)

## 議会広報特別委員会

委員長 町田信子  
副委員長 後藤智文  
委員 亀山 彰  
佐藤 康弘  
伊東 幸一  
石川 孝一

## 議場の花

雄山家政専修学校  
(吉本澄子校長)



議会や議会だよりについてのみなさんご意見・ご感想は

立山町議会内  
議会だより係

TEL 462-9984(直通)  
TEL 463-1121(代)  
FAX 464-1118

立山町議会事務局

〒930-0292 富山県中新川郡立山町前沢2440

ホームページ <http://www.town.tateyama.toyama.jp/> [議会議録]もご覧ください。